



Daiwa Logistics®

大和ハウスグループ
報道関係各位

2018年10月5日

大和物流株式会社
大阪市北区堂島浜二丁目1番9号

■愛知県小牧市に新規物流センター2棟を開発する大規模プロジェクト 「小牧長治プロジェクト」を本格始動

大和ハウスグループの大和物流株式会社（本社：大阪市、社長：緒方 勇）は、10月1日、愛知県小牧市長治町にて総延床面積 37,000 m²を超える大規模物流施設を開発する「小牧長治プロジェクト」を本格始動しましたのでお知らせいたします。



《A棟》普通倉庫



《B棟》冷凍・冷蔵倉庫

当社は、1959年に大和ハウスグループの物流部門として発足して以来、建築・建材物流をコア事業とした総合物流事業を展開しており、現在、75ヶ所、総延床面積 22万坪を超える物流施設を管理、運営しています。

愛知県においては、名古屋市港区、一宮市、弥富市、岩倉市の4カ所で総延床面積約1万4千坪の低床式物流センターを運営しておりますが、好立地などを評価いただき現在、満床での運営が続いています※1。そこで、取引先からの拡張ニーズに応えるため、このたび、東名高速道路「小牧インターチェンジ」近くに、物流センター2棟による「小牧長治プロジェクト」を開始することとなりました。

当プロジェクトは、2018年7月1日、1棟目となる物流施設「(仮称)小牧長治物流センターA棟」を着工。そして2018年10月1日、「(仮称)小牧長治物流センターB棟」を着工しました。

※1.10月1日現在。

●ポイント

1. 広域配送が可能な物流好立地
2. 総延床面積 37,000 m²を超える大規模開発計画
3. 創エネ・省エネの環境配慮型センター

1. 広域配送が可能な物流好立地

「小牧長治プロジェクト」は、東名高速道路「小牧インターチェンジ」および「春日井インターチェンジ」から約4.5kmに位置しています。また、東名高速道路・名神高速道路・中央自動車道が交わる交通の要所「小牧JCT」に近く、中京圏だけでなく関東圏、関西圏へのアクセスにも優れています。



【周辺地図】

2. 総延床面積 37,000 m²を超える大規模開発計画

「小牧長治プロジェクト」は、「(仮称) 小牧長治物流センターA棟」と「(仮称) 小牧長治物流センターB棟」で構成される総延床面積 37,000 m²を超える当社最大規模の物流施設です。

「(仮称) 小牧長治物流センターA棟」は、重量物や長尺物が多い建材貨物の保管・取り扱いに適した低床式ホーム構造^{※2}で、一部にドックレベラーを設置しており、コンテナ貨物の取り扱いも可能です。2019年6月から稼働を予定しており、施設の一部を物流不動産として賃貸し、残りを主に建材関係の貨物を取り扱う物流拠点として、自社運営します。

「(仮称) 小牧長治物流センターB棟」は、冷凍・冷蔵設備を備えた物流施設で、横浜低温流通株式会社様に2019年9月より全棟賃貸を予定しています。

※2. 倉庫の床面の高さが、周囲の地面と同じ高さのもの。

3. 創エネ・省エネの環境配慮型センター

当センターの屋上には、両センターをあわせて約3,400枚・総発電容量約1,024kWのソーラーパネルを敷設します。

また、省エネ性に優れたLED照明を全館に導入し、大幅な省エネを実現します。

3. 施設概要

(1) 大和物流株式会社「(仮称)小牧長治物流センターA棟」について

所在地	愛知県小牧市長治町1番1他
敷地面積	16,159.92 m ² (約 4,888 坪)
延床面積	22,618.14 m ² (約 6,842 坪)
構造・規模	鉄骨造地上4階建て(倉庫/3階建て)
設計・施工	大和ハウス工業株式会社
最寄りIC	東名高速道路「小牧インターチェンジ」から約4.5km
最寄り駅	名鉄小牧線「小牧原駅」から約1.8km
着工日	2018年7月1日
竣工	2019年5月末予定
稼働	2019年6月予定

(2) 大和物流株式会社「(仮称)小牧長治物流センターB棟」について

所在地	愛知県小牧市長治町1番1他
敷地面積	8,988.07 m ² (約 2,719 坪)
延床面積	14,482.68 m ² (約 4,381 坪)
構造・規模	鉄骨造地上4階建て(倉庫/3階建て)
設計・施工	大和ハウス工業株式会社
最寄りIC	東名高速道路「小牧インターチェンジ」から約4.5km
最寄り駅	名鉄小牧線「小牧原駅」から約1.8km
着工日	2018年10月1日
竣工	2019年9月末予定
稼働	2019年10月予定

以上

お問い合わせ先
大和物流株式会社 経営企画室 06-4968-6372



エコ・ファースト企業
環境大臣認定

We Build ECO
DaiwaHouseGroup

私たちは、「未来を見据えた自主的な環境行動によって、常に社会をリードし、現在と未来をつないでいきたい」との思いのもと、すべての企業活動を通じて、地球温暖化防止や資源循環などの環境活動に取り組んでまいります。